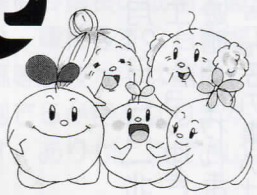
社会福祉法人　鶴田町社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

ふれあいひろば



鶴田社協イメージキャラクター
たねまきクンファミリー

今月の題字：水元保育園　しろと　のあさん

あなたの地区の安心支え隊
～かわらぬ毎日を届けます～

平成１１年に始まったほのぼの交流事業が今年で１７年目を迎えます。ほのぼの交流事業とは、地域の１人・２人暮らしの高齢者世帯、寝たきりの高齢者がいる世帯、またそれ以外に見守りの必要がある世帯に対し、ほのぼの交流協力員が声掛けや訪問をとおして見守りを行っていく活動です。

鶴泊　ほのぼの交流事業説明会

田中町　ほのぼの地区会議

いつもの何気ない挨拶、いつもの何気ない会話、そしていつもの見守り活動。各地区に変わらない安心を届け、陰ながら幸せを支えている人たち。それがほのぼの交流協力員のみなさんです。

ほのぼの交流協力員は、鶴田町の全地区に２７２名います。熱い真夏にも、雪の降りやまない寒い日にも、交流協力員のみなさんは、地区の皆さんをあたたかく見守っています。そんな交流協力員に支えられ、ほのぼの交流事業も１７年。皆さんの毎日を、これからも応援し続けます。

大巻　ほのぼの活動高齢者昼食会

山道　ほのぼの地区会議

胡桃舘　ほのぼの地区会議

発　行

〒038－3503　青森県北津軽郡鶴田町大字鶴田字沖津193
○編集と発行　鶴田町社会福祉協議会　TEL.22－3394・FAX.22－6322
HPアドレス　http://tsuruta-syakyo.or.jp/
○印　　刷　㈲プリジック

この広報は、赤い羽根共同募金の配分金によって発行しています。

笑顔でつなぐ 愛の輪

～地域住民との絆を深めて～

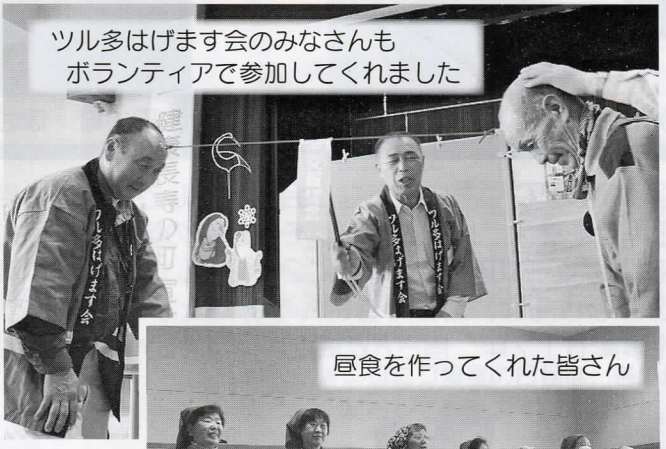
2月21日(日)「北つがる地区レクリエーションゆきん子の集い」が鶴遊館で行われました。

ゆきん子の集いは、「心身に障がいを持つ仲間たちを中心に、その家族と地域住民(ボランティア)がふれあいの時を持ち、思いやりや喜び、助け合う心の大切さを学ぶ」ことを目的として行っている事業です。開催は、つがる市社協・中泊町社協・鶴田町社協が持ち回りで行っており、今年は鶴田町社協で開催されました。つがる市から26名、中泊町から2名、鶴田町から10名、ボランティア11名、スタッフ18名の総勢67名が参加し、地域のボランティア達との交流を図りながら、レクリエーションを通じ、仲間や家族、地域住民の皆さんとの絆を深めました。

ゆきん子の集いでは、丹頂の集いの調理ボランティアを始めとし、鶴田高等学校2年の渋谷留菜さん、寺山有紗さん、成田優智香さん、寺山梨李さん、石岡綾真さん、お肉を提供してくれた木村牧場、ツル多はげます会(須郷貞次郎会長)ら、たくさんのボランティアのみなさんが参加してくれました。

カラオケで大いに盛り上がり、交流を深めあいました

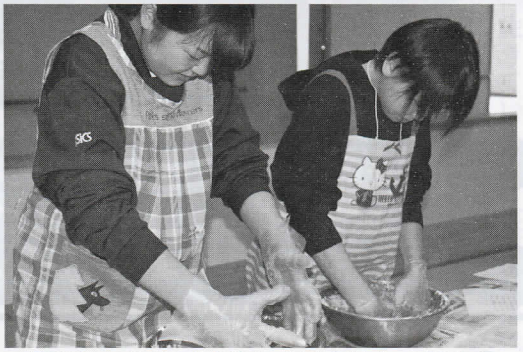
昼食のカツカレーに舌鼓を打つファミリーの皆さん


ツル多はげます会のみなさんもボランティアで参加してくれました

昼食を作ってくれた皆さん

調理ボランティアは早朝からカツカレーやサラダ、スープの調理をし、美味しい昼食を提供してくれました。

高校生ボランティアは、集い開催日の2日前に、道の駅「あるじゃ」の協力で棒パンのレクチャーを受けてから、当日参加者に焼いてもらった棒パンの生地づくりと焼き上げを担当してくれました。


棒パンの生地づくりをする高校生の皆さん

ツル多はげます会の皆さんは、吸盤綱引きを披露。頭やおでこでの綱引きを初めて体験するファミリーの皆さんも満面の笑顔で、会場は大いに盛り上がりました。その他ボッチャ(※注)やカラオケ大会など盛りだくさんの内容で、参加した皆さんも「とても楽しかった。」「カツカレーが美味しくて、いっぱいおかわりした。」と話していました。

集いの最後には「また夏に会えるのを楽しみに!」を合言葉に、次の再会となる夏の療育キャンプへの期待を膨らませていました。

(※注) カーリングに似た球技。パラリンピックの正式種目にもなっています。

１月２９日、県立鶴田高等学校生徒会長の長尾大樹さんと保健委員長の成田大峻さん、齋藤順子先生が社協を訪れ、車椅子を２台寄贈してくれました。

鶴田高等学校からは継続して車いすが寄贈されており、今回で５台目となります。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。

３月１０日、今年度で閉所が決まっている中央保育所からご寄付をいただきました。園児を代表し笹森央羅くんと下山瑠音さんが「なにかのために役立ててください」と、中野会長に寄付金を手渡しました。今回で２２回目となる中央保育所からの寄付。地域福祉の為に使用させていただきます。ありがとうございました。

善　意　の　灯

（平成28年１月16日～平成28年３月15日：敬称略）

一般寄付（金銭）

工　藤　星志乃	300,000円
安　田　奈津子	30,000円
鶴田町立鶴田中央保育所	6,602円
匿　　名	40,000円

一般寄付（物品）

青森県立鶴田高等学校	車いす２台

思いやりのこもった尊いご寄付をいただきました。町社会福祉向上のため、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

日常生活自立支援事業
生活支援員募集

認知症や障がいのために、福祉サービスの利用や日常的金銭管理に不安がある方を支援する「日常生活自立支援事業」にご協力いただける方を募集しています。

住み慣れた地域で安心して暮らしたいという思いをサポートするやりがいのある活動です。福祉やボランティア活動に関心があり、熱意のある方からのご連絡をお待ちしております。

☆定　　員：１名（鶴田町在住）
☆内　　容：利用者宅などを訪問しての相談援助、預貯金の払い戻しや各種支払等の支援を行います。
☆活動時間：平日の日中、月１日程度　時間は１日３時間前後
☆募集締切：平成28年４月15日㈮

交通費などの支給もありますが、利用者の傾聴や見守りなどボランティア的な要素が強い活動となりますので、事業内容をご理解いただける方をお待ちしております。

問い合わせ：鶴田町社会福祉協議会
☎0173－22－3394（担当：西村・永田）

日常生活自立支援事業とは

認知症や知的障がい、精神障がいなどにより判断能力に不安がある方に対して、その方との契約に基づき、以下の支援を行う事業です。

①福祉サービスの利用援助
- 福祉サービスの情報提供や相談
- 福祉サービスの申込手続き

②日常的金銭管理サービス
- 利用料など必要な支払い
- 金融機関での払い戻しなど

③書類等預かりサービス

ニコニコ教室　体験してきました！

鶴遊館で行われたニコニコ教室で「ヨーガ」を体験してきました。講師の渋谷るり子氏の指導のもと、初めてのヨーガ体験！

ヨーガを始める前には、渋谷講師が参加者ひとりひとりの体の調子を入念にチェック。「立つのが大変という方もいるので、その人に合わせてメニューも変えます。」という指導方法で、足腰に不安がある人でも、安心して行えるという印象でした。

深く呼吸を整えながら、ゆっくりした動きで運動して筋肉をほぐしていくので、ヨーガが進むにつれて、手のひらがじわじわと温かくなるのが実感できます。無理せず自分のペースでできるので、体も本当に気持ちよくほぐれました♪皆さんもぜひ、ご参加ください！　（T・W）

まちがいさがし

★答えはハガキで、イラストを切り取らず送ってね！
★正解者の中から、**５名**に粗品を贈ります。
★宛先：鶴田町字沖津193　鶴田町社会福祉協議会
★締切：**６月15日消印有効**

左の2つの絵から　**5**か所の
まちがいをみつけてね☆

2月号当選者　おめでとうございます！
★坂本　朱美 様　★佐藤　照子 様　★浅尾　健三郎 様　★成田　慧子 様　★安田　来妃 様

シルバー人材センター会員募集!!

**～シルバー世代の知恵と技術を
地域のために役立てましょう！～**

◇対象　原則60歳以上の健康で働く意欲のある方
◇会費　年会費2,500円（傷害保険料として）
◇主な作業内容
- 米・りんご等の農作業
- 庭等の草取り・草刈り
- 庭木等の剪定
- 家事援助（掃除・洗濯・調理等）

◇配分金（賃金）　１時間700円～800円
くわしくは、鶴田町シルバー人材センター
（鶴田町社会福祉協議会内　TEL.22－3394）まで

4月・5月　行事予定

4月 2日(土)	ノルディックウォーク	(鶴寿公園)
4月 17日(日)	ノルディックウォーク	(鶴寿公園)
4月 27日(水)	ノルディックウォーク	(富士見湖パーク予定)
5月 7日(土)	ノルディックウォーク	(鶴寿公園)
5月 15日(日)	ノルディックウォーク	(鶴寿公園)
5月 18日(水)	広報委員会	(鶴 遊 館)
5月 25日(水)	ノルディックウォーク	(鶴寿公園)

※ニコニコ教室の日程は、各地区へチラシを配布しておりますのでご確認ください。

「いのち芽吹く季節（とき）」

冬籠りの虫がはい出る啓蟄が過ぎると春が駈足でやってきます。それぞれ新しいステージへの旅立ちのときでもあり、期待と不安が交錯し、ワクワク・ドキドキ「生きている」と実感する瞬間でもあります。何かに挑戦したい気持ち、生きる意欲もわき出る季節（とき）に子どもたちの感声に包まれ、春の陽ざしと心地よい風の中を子どもたちと走（かけ）まわり生命のいぶきを心と体で感じているところです。

四季を感じることのできる日本は本当に素晴らしいと思います。特に津軽は雪解け、小川のせせらぎ蕗（ふき）の薹（とう）が顔を出し、それを音として感じることもできます。

カチカチカチ、サラサラサラ、プチプチプチ、耳を澄まして心で聴いてみませんか。自然を魂で感じてみませんか。

（N・F）

◇お知らせ◇

鶴田町社会福祉協議会の広報「ふれあいひろば」が変わります。

偶数月に発行されていた４Ｐ版は２月と６月の年２回になって皆さまのお手元に。

奇数月に発行されていた「お知らせ版」は壁新聞形式になって、鶴田町の各地に掲示し、毎戸配布は致しません。新しくなる「ふれあいひろば」も、どうぞよろしくお願いします。